



実施プログラム

いずれか
1つのプログラムを
受講します

法政大学情報科学・理工学部・生命科学部では2014年より、高校生の皆さんが、理科を身近なものと捉えられるような、科学技術の先端に触れることができる体験プログラムを実施しています。
多くの方のお申し込みをお待ちしております。

プログラムコード	担当する学部	テーマ	内容	定員
A1	情報科学部 コンピュータ科学科	Scratchによる簡単プログラミング体験	直感的なブロックの組み合わせでプログラミングを行うシステムであるScratchを使って、簡単なプログラミングを体験します。はじめに座学でコンピュータの仕組みとScratchの基本的な使い方、アルゴリズムの基本構造などに対応するScratchの部品とその意味を説明した後、簡単なゲームや数値計算のプログラムを作ります。	20人
A2	情報科学部 デジタルメディア学科	ウェアラブル技術の紹介と体験	ウェアラブルデバイスによって提供されるサービスをデモでご覧に入れます。例えば、人間の脳波を読み取り、集中度などを計測します。また、ジェスチャーにより機器の操作を行うことができます。情報の表示や操作を行う腕時計型デバイス、眼鏡型のデバイスなどを触ってみてください。	20人
B1	理工学部 機械工学科	飛行機の操縦をしてみよう！ ～「飛ぶ仕組み」から体験飛行まで～	飛行機が空を飛ぶために必要な、揚力・迎え角・抗力等の基本的航空力学を学び、FTD(Flight Training Device: 模擬飛行装置 いわゆるシミュレーター)を使用してエルロン(補助翼)・エレベーター(昇降舵)・ラダー(方向舵)【※いずれも飛行機の操縦に必要な「舵」】等进行操作し、羽田空港ランウエイ34Lからの離陸、及び着陸の体験を行います。	25人
B2	理工学部 創生科学科	近未来移動ロボットを操縦しよう！ ～「移動ロボットの仕組み」から体験操縦まで～	移動ロボットを作るには、電気、機械、情報などの幅広い知識が重要となります。本講義では、最新のロボット技術を使っているセグウェイを例に、どのような仕組みで移動できるのかを紹介し、さらに実際に試乗し体感してもらいます。	20人
C1	生命科学部 生命機能学科	DNAがコードする遺伝子の働き	生体巨大分子であるDNAには生命情報がコードされています。現在、生命科学の分野では、DNA上にコードされた生命の設計図を解明する研究が盛んに行われています。また、分光光度計や電気泳動によるDNAの長さの測定、遺伝子の働きを調べる方法を実験により体験的に学びます。	15人
C2	生命科学部 環境応用化学科	セラミックスにふれてみよう ～「粉」から始まる「ものづくり」の実際～	普段あまり目にする事のないセラミックスの作り方(どうやって原料の「粉」からセラミックス材料が作られるのか)を体験します。セラミックス成形の1つである鋳込成形を体験してもらいます。実際にスラリー作りがうまくいかなければどれだけ性能の良い原料(粉)でも良い材料にはならないことを学びます。	20人

FAXでお申し込みの方は以下にご記入ください。

FAX: 042-387-6048

記入日: 年 月 日

①氏名(フリガナ)		②メールアドレス	
③ご住所			
④電話番号	⑤高校名	⑥学年	
⑦ご希望のプログラムコード			
第1希望:		第2希望:	
		第3希望:	